

# かりん

220号

2023年 7月発行  
社会福祉法人 諏訪福祉会  
介護老人保健施設  
かりんの里 広報委員会  
発行責任者 北村 純子  
諏訪市湖岸通り5-11-5  
TEL 0266-57-5755  
FAX 0266-57-5766

## 果物狩り

入所フロアでは、午後のレクリエーションで果物狩りイベントを開催しました。ご利用者様にはホール中央のテーブルに立てた支柱に張った麻紐に吊るされたメロン、イチゴ、バナナ、アポロチョコなどのお菓子や果物を収穫して頂きました。ご利用者様はご自分の手で採った果物の美味しさに大満足されていました。このイベントでは、季節の恵みを楽しむ機会を提供する事が出来ました。今後も様々なイベントを通じて、ご利用者様の笑顔と幸せな時間を支えていきたいと思います。

(矢島)



# デイサービスセンターうららか

## いちご狩り

豊田のイチゴ園に行きました。コロナの影響で4年ぶりのいちご狩りとなりました。今年のいちごは数が多く、味もみずみずしくとても美味しかったです。ご利用者様・職員共に手をいちご色にしながら沢山食べました。

(上原)



## ～特養 いちご祭り！～

今年も恒例のいちご祭りを開催しました。  
大きな口を開けて、いちごを頬張る姿が見られました。  
大粒の甘いいちごだったのでご利用者様に好評でした。  
来年はいちご園にいちご狩りに行きたいです。

(小林)



## サンドウィッチ作り

手作りおやつはサンドウィッチ作りを行いました。ジャムとマーガリン、ご利用者様が卵をつぶして作った卵サラダを具材にしてサンドwichを作りました。職員のアドバイスを受けて、具材の配分やサンドwichカットなど出来上がりを楽しみにしながら皆様集中して取り組んでいました。きれいにカットされたサンドイッチを笑顔で頬張っていました。（矢島）



## 新型コロナウイルス、インフルエンザ、RSウイルスの予防

今年もまだまだ、続く気配がある新型コロナウイルスは、第9波に入ったのではないかと言われています。また、感染症法上5類に移行されたことによって、マスクを外す場面が増えてきました。マスクの習慣的着用による免疫力の低下もあり、インフルエンザとRSウイルスが増加傾向になっています。3種類とも下記を徹底して頂ければと思います。今年の夏も、暑くなる予想なのでこまめな水分補給と休息、手洗い等をして、乗り切りましょう。

1. 石けんによるこまめな手洗い・手指消毒・うがいを行ないましょう。
2. 咳やくしゃみがでるときはマスクを付け、咳エチケットを守りましょう。
3. 密集・密接・密閉(3密)の回避を行いましょう。
4. 食事・睡眠をしっかりとりましょう。
5. 体温を測って、体調管理をしましょう。
6. 罷ったかなと思ったら、学校や職場を休み、家でゆっくり静養しましょう。
7. 罷ったかなと思ったら、事前に連絡をし、早めに医療機関を受診しましょう。



当施設でも、利用者様の体調管理の為に毎日の検温、食事前やトイレ後など手洗いの後に手指消毒を行ない、手の触れる場所も毎日消毒をしています。定期的に換気も行なっています。ウィルスを「持ち込まない」、「広げない」を徹底しています。

(感染対策委員会)



# デイケア活動

諏訪赤十字病院看護専門学校の学生 5 名がかりんの里を訪れ、看護の心を広められるようにコンサートを行ってくださいました。コロナ禍の影響で久しぶりの開催となりましたが、ディズニーやジブリの名曲のハンドベルでの演奏や、ご利用者様と一緒にふるさとの合唱を披露してくださいました。彼らの訪問により心を癒すひとときを過ごすことができました。 (矢島)



リハビリ活動の一環として、歩行練習を兼ねて高島城公園まで行ってきました。

藤の花が満開になっていました。

(関)

## 編集後記

夏を快適に過ごすための対策として水分補給、紫外線対策、適度な休息、バランスの取れた食事、適度な運動、涼しい環境づくりなどが挙げられます。これらを実践して体調管理に気を使つていきたいです。快適な夏を過ごすためには自己の健康と心地よい環境への配慮が大切です。充実した夏の日々を楽しみ、思い出に残る素敵な時間を過ごしましょう。 (矢島)